学校番号	413

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	詳説「日本史」　（山川出版社）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）、新日本史要点ノート［標準編］（啓隆社）、日本史一問一答＜完全版＞（東進ブックス）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現在、世界や日本で起きている様々なことに関心を持ち、その歴史的背景や課題を考える習慣を心がけてください。その過程で生じた疑問は授業を通して解決できるようにしていきましょう。
・資料から読み解く力が必要となるので、「なぜこの絵はこのような構図なのか？」や「この統計からわかることは何か？」と主体的に思考しましょう。
・多くの人と意見を交換する時間を設けるので、まずは自分の意見を持ち、相手の意見に反論や賛成をするだけでなく、多様な意見を尊重する素養を身に付けよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
原始･古代から現代に至る歴史の展開を､同じ地理歴史科の世界史や地理との関連を一層重視して、国内外の地理的条件やアジアを含む世界史的視野に立ち、政治、経済、社会、文化、国際環境など歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で大きく把握するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
各時代の国家･社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深め、歴史的な思考力の育成を図る。
【学びに向かう力、人間性等】
諸事象の本質をその歴史的な形成･展開の過程の実証的な考察によってとらえる歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、国際社会に主体的に生き、平和的で民主的な国家･社会を形成する日本国民としての自覚と、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日本の歴史や文化についての基本的な事柄を地理的、世界史的な視点と関連付けて理解し、知識として身に付けるとともに、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けることができている。	・各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化の特色や伝統がどのように形成されてきたかについての認識を深め、歴史的なものの見方・考え方に基づいて試行し、複数もしくは一つの根拠を基に判断･表現できている。	・歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される国際社会に主体的に生き、平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を持とうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	**日本文化のあけぼの**	・文化の始まり ・農耕社会の成立 ・古墳とヤマト政権	a:縄文文化の形成や国家形成を地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:狩猟採集社会から農耕社会への変化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:原始から古代社会の形成に関わる主題を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
	律令国家の形成	・飛鳥の朝廷 ・律令国家への道 ・平城京の時代 ・天平文化 ・平安王朝の形成	a:律令国家の展開や国際色豊かな文化を地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b: 飛鳥朝から律令国家の社会における政治・文化などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:律令国家の形成や展開と、東アジア地域とのつながりを主体的に探究し、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
	貴族政治と国風文化	・摂関政治 ・国風文化 ・地方政治の展開と武士	a:王朝貴族による政治や文化、武士の発生について、地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:王朝貴族による政治や文化、武士の発生について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:王朝貴族による政治や文化や武士の発生について、主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

1学期	**中世社会の成立**	・院政と平氏の台頭 ・鎌倉幕府の成立 ・武士の社会 ・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	a:中世における政治や文化、鎌倉仏教などについて、地理的条件や大陸の動きを関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:武家の支配や公武二元体制ついて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:中世社会の形成や変遷を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
2学期	**武家社会の成長**	・室町幕府の成立 ・幕府の衰退と庶民の台頭 ・室町文化 ・戦国大名の登場	a:中世社会後期の日本を、地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:庶民の台頭や戦国大名について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:室町幕府による政治や文化を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
	幕藩体制の確立	・織豊政権 ・桃山文化 ・幕藩体制の成立 ・幕藩社会の構造	a:近世における日本社会を、地理的条件やヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:近世封建社会の形成を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:近世社会の政治や文化の特色を、ヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら主体的に探究し、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
	幕藩体制の展開	・幕政の安定 ・経済の発展 ・元禄文化	a:鎖国下の日本の社会と諸外国との関連付けに留意しながら理解し、その知識を身に付けている。 b:江戸期の経済や社会を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:江戸安定期の政治や文化の特色を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

3 学 期	**幕藩体制の動揺**	・幕政の改革 ・宝暦・天明期の文化	a:鎖国日本とヨーロッパ諸国の接近が幕府政治に与えた影響に留意しながら理解し、その知識を身に付けている。 b:封建社会の矛盾を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:幕政改革の特色や宝暦・天明期の文化を、ヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら主体的に探究し、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度